

科目名	臨床心理学演習 I						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
演習	選択	1	2	前期			
担当者名	廿 麻乃	関連する資格	幼稚園教諭二種免許 必修 保育士資格 選択				
授業概要							
<p>幼児理解を深めるための保育者の姿勢を理解する。幼児の内面の理解をするための様々な視点について、観察・記録・話し合いを通して学ぶ。</p>							
到達目標			成績評価方法				
<ul style="list-style-type: none"> ・幼児理解についての考え方や基礎的態度を理解する。 ・幼児理解の方法を具体的に理解する。 			観察記録 (20%) ディスカッションへの参加 (30%) 定期試験 (50%)				
評価項目	評価基準						
	知識 理解	思考 判断	関心 意欲	技能 表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験 (中間・期末)	○	○					50
小テスト、授業内レポート							
宿題、授業外レポート	○	○	○				20
授業態度・授業参加度							
プレゼンテーション							
グループワーク		○	○		○		30
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) 第1回：幼児理解の意義							
2) 幼児理解のための保育者の姿勢 (1) 子どもを「みる」ということ				個人ワーク			
3) 幼児理解のための保育者の姿勢 (2) 事例から考えること				個人ワーク			
4) 幼児理解の方法 (1) 観察の方法							
5) 幼児理解の方法 (2) 記録の方法							

6) 幼児理解の方法（3）遊びの場面	観察
7) 幼児の学びの姿をとらえること	グループディスカッション
8) 幼児理解の方法（4）生活の場面	観察
9) 発達の姿をとらえること	グループディスカッション
10) 幼児理解の方法（5）クラス活動の場面	観察
11) 幼児の学びの姿をとらえること	グループディスカッション
12) 幼児理解の方法（6）「気になる子ども」について	観察
13) 家庭との連携	
14) 幼児にとっての教育・保育	グループディスカッション
15) まとめ	
授業外学習	
<p>観察後には各自観察記録を書きます。 自身がどのような視点で人や物事をみているか意識して生活してみてください。</p>	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
<p>適宜、資料を配付します。 (参考書) 幼稚園教育要領解説書、保育所保育指針解説書、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説、「子ども理解と保育実践」萌文書林（2013）</p>	<p>教育と保育の心理学 臨床心理学演習Ⅱ</p>
備考	
<p>現場での観察を通して学びます。観察日の服装や観察者としての態度などに気を付けてください。また、観察したことや自分の意見を周りの人に伝えること、他の人の意見を聞くことも学びです。 【オフィスアワー】 廿 麻乃 simizu-a@ube-c.ac.jp</p>	